

朝日町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

1. 目的

朝日町耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図ると共に、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断、改修工事技術者に対する技術力向上、一般市民への周知・普及の充実を図ることが必要である。

このため、朝日町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取り組みを位置づけ、その進捗状況を評価するとともに、アクションプログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2. 位置づけ

アクションプログラムは、富山県、当町始め15市町村で作成する社会資本総合整備計画「富山県住まいまちづくり計画（地域住宅計画）」に基づき作成する。なお、朝日町耐震改修促進計画の改訂の際に、当町耐震改修促進計画に位置付けるものとする。

3. 取組内容・目標

○ 取組内容

【財政的支援】

- ①住宅の耐震改修費に対する補助を実施
- ②住宅の耐震改修設計費に対する補助を実施
- ③ブロック塀の撤去、建て替えに対する補助を実施
（富山県木造住宅耐震改修支援制度）

【普及啓発】

- ①住宅所有者に対する直接の啓発
 - ・住宅の所有者に対し、普及啓発のためのチラシを送付する。
- ②耐震診断実施者に対する耐震化の促進
 - ・令和7年度耐震診断を行う所有者に対し、診断完了時に所有者の意向を確認し、必要に応じて補助制度の説明を行う。
- ③改修事業者の技術力向上
 - ・富山県とともに耐震診断・改修工事技術者向けに、技術力向上やコスト縮減のための研修を実施する。

- ・富山県において、耐震改修事業者リストを作成し、公表する。

④一般町民への周知啓発

- ・広報あさひに補助制度を掲載し啓発を行う。
- ・町HPで補助制度について紹介し、啓発を行う。

○ R7年度目標

- ・耐震診断実施件数：30件
- ・耐震改修実施件数：2件
- ・ブロック塀の撤去・建替実施件数：3件

《前年度までの実績》

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
診断	27	34	23	33	21	25
改修	0	0	1	0	1	2

4. 自己評価

①前年度取組実績

- ・町HPに補助制度の概要について掲載
- ・役場建設課窓口に普及啓発チラシを設置
- ・「朝日町快適住まいリフォーム助成事業」を活用した旧耐震基準の住宅の所有者宛てにDMを送付

②前年度の課題

- ・耐震診断の件数に対し、耐震改修の件数が少ない。

③課題に対する改善策

- ・住宅耐震化の重要性や耐震診断・耐震改修の補助制度の周知のために普及啓発活動を継続して行っていく必要がある。